

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間 接交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維 持補修又は維 持運営等措置	市道森子前郷線舗装維持修繕 事業	由利本荘市	10,399,200	8,400,000	
2	公共用施設に 係る整備、維 持補修又は維 持運営等措置	由利本荘市道路維持作業車購 入事業	由利本荘市	4,054,050	3,948,000	

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道森子前郷線舗装維持修繕事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		由利本荘市		
交付金事業実施場所		由利本荘市前郷字御仮屋下地内		
交付金事業の概要		<p>市道森子前郷線は本市由利地域の中心に位置し、由利前郷地区(748世帯、1,096人)の南部で国道108号に通じるバス路線であり、生活上重要な路線で由利小学校及び由利中学校への通学路としても利用されている。</p> <p>しかし、本路線はアスファルト舗装の摩耗や損傷が著しく、車両や歩行者の通行に支障を来している現状にあり、早期の補修整備が地域住民はもとより関係各方面からも強く望まれています。</p> <p>また、一部が国土交通省管轄の子吉川の堤防を兼ねており、本年度に堤防補強として嵩上げが事業として実施される予定であり、これにより市道も改築され、それに伴いすりつけのため工事が必要となっている。</p> <p>舗装工 L=300.0m W=4.5(5.0)~5.5(6.0)m 表層工 t=4.0cm A=1,600.0㎡ 上層路盤工 t=15.0cm A=1,670.0㎡ 下層路盤工 t=15.0cm A=1,670.0㎡</p>		
総事業費		10,399,200 円	交付金充当額	8,400,000 円
			うち文部科学省分	
			うち経済産業省分	(8,400,000 円)
交付金事業の成果及び評価		路面の損傷が改善されたことから、地域住民が安全で安心して通行できる環境が整っております。また、バス路線であることから、地域社会を支える基盤が確保されております。		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	市道水無線舗装維持修繕事業	条件付一般競争入札	村岡建設工業(株) 代表取締役 村岡 淑郎	10,399,200 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
無し				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
来年度以降充当予定無し				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			予定無し	

番号	措置名	交付金事業名		
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	由利本荘市道路維持作業車購入事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		由利本荘市		
交付金事業実施場所	由利本荘市尾崎17番地			
交付金事業の概要	<p>本市には道路維持作業に携わる現業直営職員がおり、日々の市道の道路パトロールと維持・修繕等対応可能な作業を行う為には必要不可欠な車両である。</p> <p>また、市道管理延長は年々伸びている状況にあるが、市の財政状況も厳しく各路線の舗装工事等の対応も難しい状況にあり、通行の安全を確保する為には、路面の破壊によるヒビ割れや穴のパッチング補修等を迅速に行わなければならない。また、年数回の機械による草刈り対応が出来ない箇所（肩掛け草刈り機による草刈り作業や、冬期前の除雪時の視線確保のスノーポール設置、除雪期間には緊急な路面凍結箇所（踏切、橋梁、交差点）への人力融雪剤の散布等も行っている。</p> <p>5M/T 平ボディ 2トン</p>			
総事業費	4,054,050 円	交付金充当額	3,948,000 円	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	(3,948,000 円)	
交付金事業の成果及び評価	<p>本車両を購入したことによって道路パトロールの強化と市民からの緊急通報に迅速に対応する事が可能となり、また、草刈り作業、積雪時のスノーポール設置など、効率的に作業することが出来ることから、市民の安全で安心な通行が確保される。</p>			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	由利本荘市道路維持作業車購入事業	指名競争入札	秋田いすゞ 自動車(株) 由利営業所所長 櫻井 章	4,054,050 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
無し				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
来年度以降充当予定無し				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			予定無し	